

1982 (毎月1回発行)

11月号

(村の面積)
332.60km²

発行所 福井県大野郡和泉村

広報

いづみ

(昭和57年10月1日現在)

村の人口	
総人口	1,404人
男	707人
女	697人
出生	4人
死亡	0人
転入	1人
転出	5人
世帯数	444世帯

越美北線開通10周年を祝う



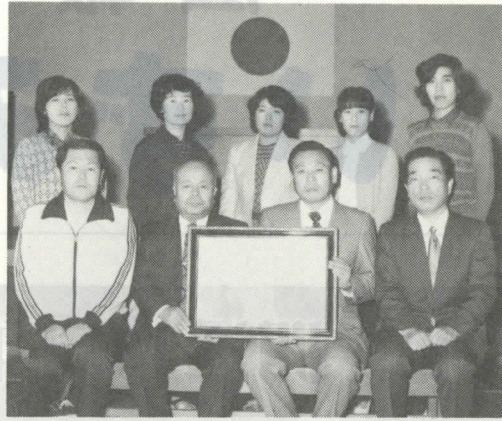
国鉄越美北線(勝原～九頭竜湖間)が開通して10年を迎え、10月30日、朝日中講堂で「開通10周年記念祝賀大会」が開かれました。

会場には、来賓として栗田副知事をはじめ関係者約100人が出席して越美北線の存続と越美線の全通促進を決議しました。

みんなで越美北線を利用しよう。

大納小学校

文部大臣表彰を受賞
学校保健の普及に功績



表彰状を囲む職員

十月二十九日、山形県の県民会館で第三十二回全国学校保健研究大会が開かれました。席上、本村の大納小学校が全国学校保健優良校として、文部大臣表彰を受賞しました。今回は、小、中、高校あわせて全国で十一校（内小学校は八校）が晴れの受賞を受けました。県内では、大納小だけでした。

同校では、昭和五十二年から職員・児童・父兄がそれぞれ一致協力して学校保健の普及と向上に取り組んできた成果が認められたものです。鈴木校長は「このような栄えある賞をいただき、これを機会によりいっそうの努力をしていきたい」と語っていました。

作品展入賞者一覧表

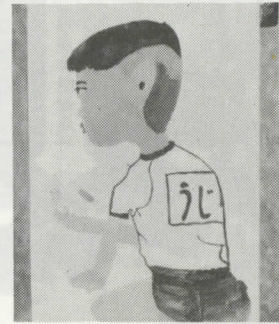
	図画の部	習字の部
特選	野尻 友也(朝日保幼)	
	田中みずほ()	
	菊辻 真理(大納幼)	
	田中 和忠(朝日小2)	平野由香理(朝日小4)
	高橋 勝彦()4)	平野美弥子()6)
	菅野 洋史(大納小1)	長崎みち代(大納小1)
	池田 淳子()3)	鈴木 理恵()3)
	河本 光春()5)	荒木由香里()6)
	中屋 克己(朝日中3)	古川 滋(朝日中1)
	松田 明子(大納中3)	青野 力夫(大納中2)
田近 孝子()3)	吉富 文秀()3)	
入選	高見 利治(朝日保幼)	
	長島美千代()	
	林 加奈子()	
	田村由美子()	
	高見 博行()	
	谷 彩江()	
	池田 哲也(大納幼)	
	尾崎 百恵()	
	高木 隆幸(朝日小1)	小野寺晃子(朝日小1)
	桜川 敏弥()2)	古川 恵理()2)
宮前慎太郎()3)	林 加織()2)	
新井亜矢子()3)	新井亜矢子()3)	
古島佐誓子()5)	谷口 早苗()5)	
須甲 千鶴()6)	須甲 千鶴()6)	
鈴木 昌彦(大納小1)	京谷久美子(大納小1)	
坂井 隆博()2)	田村 敦()2)	
山崎 睦()3)	吉岡千賀子()3)	
吉本 亜紀()4)	坂井加奈子()4)	
本田 佐織()5)	山崎 紀子()5)	
宮城 秀一()6)	村下幸代子()5)	
栗守 勝之(朝日中1)	島田 紀子(朝日中1)	
池尾 武俊()2)	未永 直子()2)	
尾花 朋之()3)	栗守 和義()3)	
長谷部雄二(大納中1)	木原 英人(大納中1)	
菅野ゆかり()1)	松田真名美()1)	
長谷部弘幸()2)	青野 竜二()2)	
高野さゆり()2)	藤木 悌之()2)	
福末 真弓()3)	加賀 友子()3)	
村下 充則()3)	石沢 康之()3)	

盆栽など数多く展示

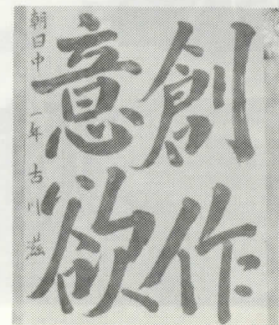
第9回連合作品展を開催

恒例の連合作品展が十一月一日から三日間、大納地区村民体育館で開かれました。会場には、幼稚園児、小中から手しおにかけられた盆栽、菊、絵画など七十点以上

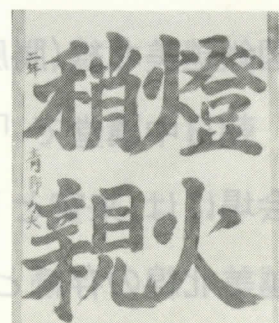
の作品が展示され、多数の方が参観されました。村学校教育研究会で園児、児童生徒の作品のなから特選十九点、入選五十点を次のとおり選びました。(敬称略)



特選 「絵を書いている友達」 池田淳子さん(大納小三年)



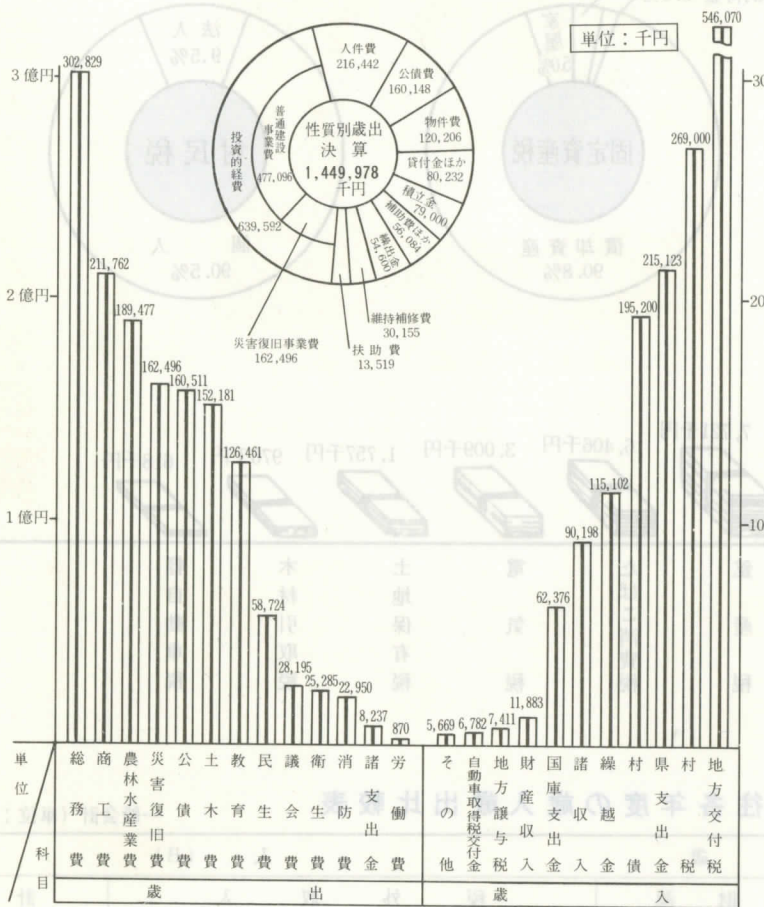
特選 古川 滋くん(朝日中一年)



特選 青野力夫くん(大納中二年)

昭和56年度一般会計決算状況

歳入決算額 1,524,814千円
 歳出決算額 1,449,978千円
 歳入歳出差引残高 74,836千円



財政事情の公表

和泉村財政事情の作成及び公表に関する条例の定めるところにより、この財政事情を公表します。

今回は、昭和五十六年度決算と、昭和五十七年度上半期の財政運営状況について、そのあらましを説明します。

この財政事情は村民の皆さんに村財政の現況をお知らせ

し、その実態と村政の動きを充分認識していただくものがあります。

今後とも、村政発展のため一層のご協力をお願いします。

昭和五十七年十一月一日

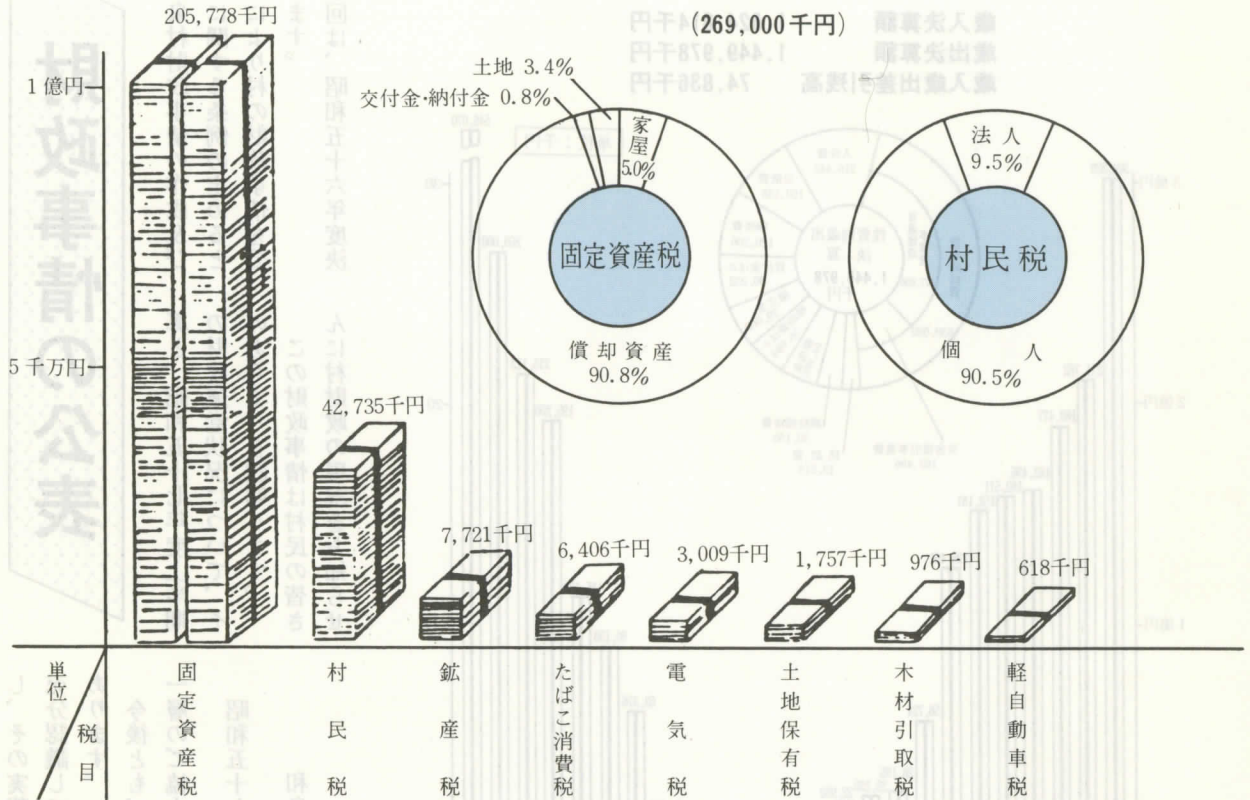
和泉村長 新井一雄

昭和56年度会計別決算総括表

(単位：円)

会計名	区分	予算額	決算額	予算額に対する決算額の比較増減額	予算額に対する決算額の比率(%)
一般会計	歳入	1,490,863,000	1,524,814,271	33,951,271	102.3
	歳出	1,490,863,000	1,449,978,494	△ 40,884,506	97.3
	差引残高	0	74,835,777	翌年度へ繰越54,835,777	基金積立20,000,000
簡易水道事業特別会計	歳入	13,708,000	14,419,392	711,392	105.2
	歳出	13,708,000	13,214,820	△ 493,180	96.4
	差引残高	0	1,204,572	翌年度へ繰越	
国民健康保険事業特別会計	歳入	38,047,000	41,858,922	3,811,922	110.0
	歳出	38,047,000	37,399,240	△ 647,760	98.3
	差引残高	0	4,459,682	翌年度へ繰越	
診療所事業特別会計	歳入	24,979,000	26,704,549	1,725,549	107.0
	歳出	24,979,000	23,950,754	△ 1,028,246	95.9
	差引残高	0	2,753,795	翌年度へ繰越	
農業共済事業特別会計	歳入	7,823,000	6,723,211	△ 1,099,789	85.9
	歳出	7,823,000	5,460,023	△ 2,362,977	69.8
	差引残高	0	1,263,188	翌年度へ繰越	
村営スキー場事業特別会計	歳入	16,908,000	16,799,309	△ 108,691	99.4
	歳出	16,908,000	16,799,309	△ 108,691	99.4
	差引残高	0	0		
国民休養地事業特別会計	歳入	38,739,000	36,370,761	△ 2,368,239	93.9
	歳出	38,739,000	36,178,326	△ 2,560,674	93.4
	差引残高	0	192,435	翌年度へ繰越	

村税の収入状況



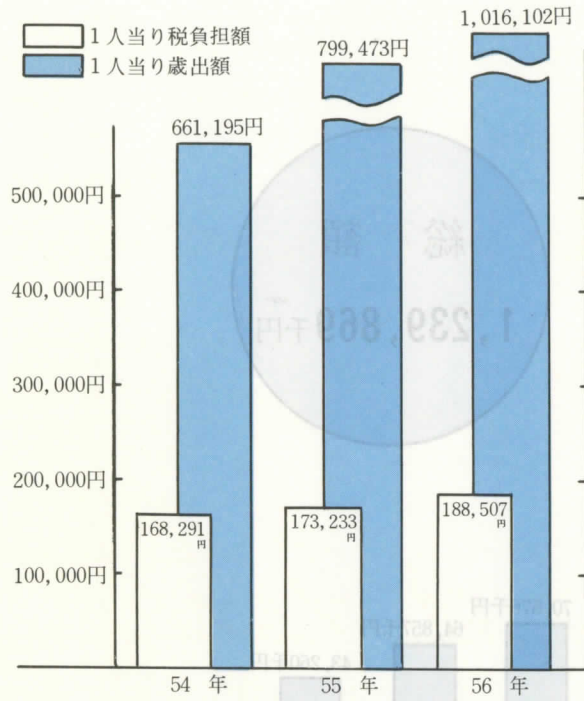
既往各年度の歳入歳出比較表



一般会計 (単位: 千円)

年 度	予 算 額 (A)	歳 入 (B)										計 金 額	B A
		一 般 財 源				税 外 取 入							
		税 収 入		地 方 交 付 税		地 方 債		国(県)支 出 金		そ の 他			
金 額	%	金 額	%	金 額	%	金 額	%	金 額	%				
52	1,063,372	257,006	24.3	262,048	24.8	144,700	13.7	273,477	25.9	119,121	11.3	1,056,352	99.3
53	1,259,667	251,949	20.1	349,242	27.8	230,600	18.3	262,818	20.9	162,772	12.9	1,257,381	99.8
54	1,088,746	267,247	24.0	410,339	36.9	139,200	12.5	210,825	19.0	84,493	7.6	1,112,104	102.2
55	1,384,929	267,990	19.8	493,383	36.5	188,200	13.9	192,650	14.3	209,665	15.5	1,351,888	97.6
56	1,490,863	269,000	17.6	546,070	35.8	195,200	12.8	277,307	18.2	237,237	15.6	1,524,814	102.3

年 度	予 算 額 (A)	歳 出 (C)						計 金 額	C A	歳入歳出差引
		経 常 費		臨 時 費		人 員 費				
		金 額	%	金 額	%	金 額	%			
52	1,063,372	368,389	36.3	646,081	63.7	1,014,470	95.4	41,882		
53	1,259,667	400,260	32.6	826,706	67.4	1,226,966	97.4	30,415		
54	1,088,746	462,078	44.0	587,900	56.0	1,049,978	96.4	62,127		
55	1,384,929	513,115	41.5	723,670	58.5	1,236,785	89.3	115,103		
56	1,490,863	539,027	37.2	910,951	62.8	1,449,978	97.3	74,836		

《村民1人当り税負担額と歳出額の年度別比較》




1世帯当り  (452世帯)	村税負担額	1人当り  (1,427人)
94,546円	村 民 税	29,947円
455,261	固 定 資 産 税	144,203
1,367	軽 自 動 車 税	433
14,173	た ば こ 消 費 税	4,489
6,657	電 気 税	2,109
17,082	鉱 産 税	5,411
2,159	木 材 引 取 税	684
3,887	特別土地保有税	1,231
595,132	計	188,507


建物延べ 18,663.45㎡ 宅 地 14,512.00㎡ 	山 林 11,674,900.00㎡ その他 73,796.00㎡ 	有価証券 1,760千円 
公有財産の状況 昭和57年 3月31日現在		
基 金 財政調整基金 130,340,435円 村有林造林基金 8,000,000円 国民年金印紙購入基金 200,000円 住宅資金貸付基金 48,700,000円 減債基金 50,000,000円 	出資金 9,416千円 	自動車 12台 ダンプトラック 1台 マイクロバス 1台 除雪機械 7台 

昭和56年度 特別会計決算の 状 況

簡易水道事業	
歳入	14,419,392円
歳出	13,214,820円
歳入歳出差引	1,204,572円
給水世帯	259世帯
給水人口	841人



農業共済事業	
歳入	6,723,211円
歳出	5,460,023円
歳入歳出差引	1,263,188円
引受戸数	92戸
引受面積	2,096 a
引受数量	52,159kg




国民健康保険事業	
歳入	41,858,922円
歳出	37,399,240円
歳入歳出差引	4,459,682円
被保険者数	302人
1人当り保険税	31,249円
1人当り療養費	40,030円



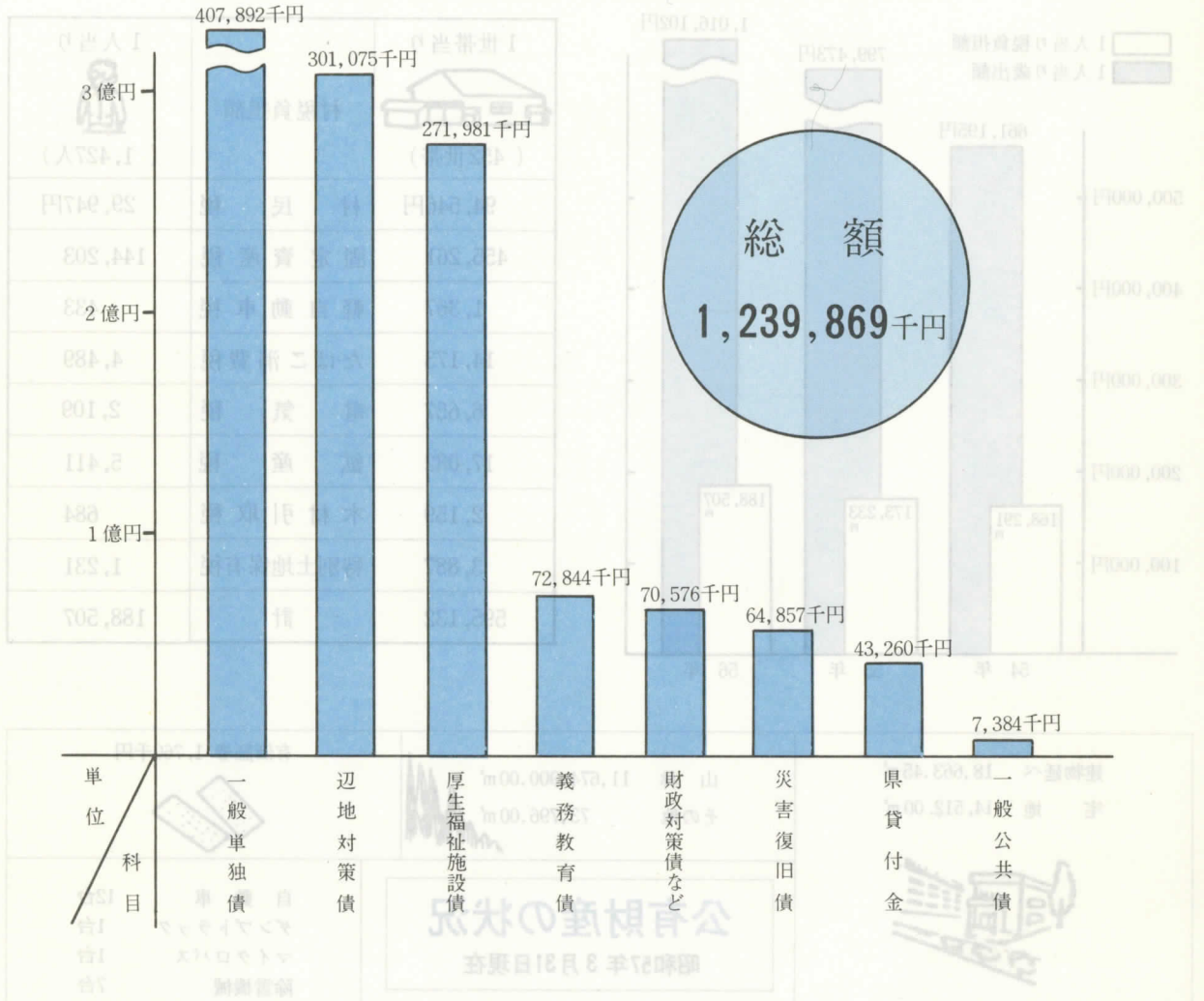
診療所事業	
歳入	26,704,549円
歳出	23,950,754円
歳入歳出差引	2,753,795円
病床	一般6床、伝染病12床
診療所数	一般1、歯科1

村営スキー場事業	
歳入	16,799,309円
歳出	16,799,309円
歳入歳出差引	0円
リフト	3基
利用者	85,000人

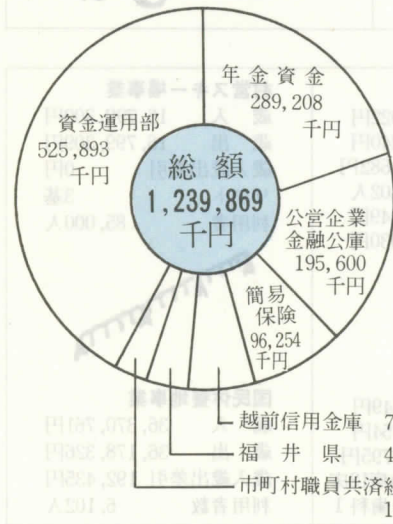


国民休養地事業	
歳入	36,370,761円
歳出	36,178,326円
歳入歳出差引	192,435円
利用者数	6,102人

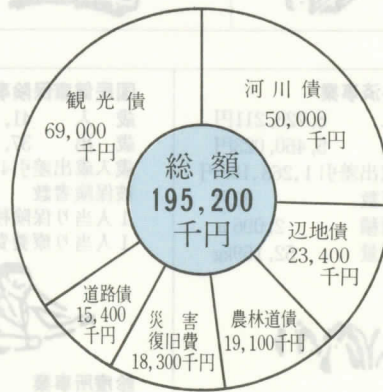
昭和56年度末地方債現在高の状況



昭和56年度末借入先別現在高



昭和56年度借入債の事業別内訳



特別会計の
昭和56年度末現在高

特別会計名	金額
簡易水道事業	36,749千円
村営スキー場事業	38,400千円

《昭和56年度における主な事業の内訳》

(単位：千円)

区 分	事 業 名	金 額	財 源 内 訳				備 考	
			国 庫 支 出 金	県 支 出 金	起 債	そ の 他		
総 務 費	村有林造林事業	13,778	3,483				10,295	
	住宅資金貸付事業	9,000					9,000	
	生活安定資金貸付事業	7,000				7,000		信金4,000 労金3,000
	交通安全施設整備事業	3,063	3,000				63	ガードレール(岡畑)
	水防車整備事業	2,150					2,150	冬期患者輸送兼用
衛 生 費	ごみ運搬車整備事業	3,100					3,100	4tトラック
	葬祭用具整備事業	1,250					1,250	棺桶搬送車
農 林 水 産 業 費	林業構造改善事業	66,602	32,634	12,785	14,100		7,083	林道開設ほか
	第3期山村振興対策事業	48,358	24,179	4,800	16,200		3,179	圧雪車ほか
	林道整備事業	13,748	3,438	3,248	3,400		3,662	水谷線ほか
	農村基盤整備事業	9,090	4,995	1,350	1,600		1,145	農道舗装、水路改良
	農業施設整備事業	8,446		1,050			7,446	15ヶ所
	林道維持事業	6,000					6,000	
	特用林産振興対策事業	4,392	3,660				732	オーレン
商 工 費	国民宿舎建設事業	107,159			60,000	47,159		繰 越
	商工鉱業資金貸付事業	70,000				70,000		商工資金20,000 鉱業資金50,000
	観光施設整備事業	12,417		1,270			11,147	夫婦杉、休養地付帯工事
土 木 費	河川整備事業	52,290			50,000		2,290	10河川
	除雪車整備事業	26,350	16,170		10,100		80	ロータリー車
	道路新設改良事業	20,000			20,000			4路線
	道路維持事業	6,000					6,000	
	橋りょう維持事業	3,843					3,843	
教 育 費	大納中屋根改良事業ほか	9,176					9,176	
	朝日小学校庭整備事業ほか	3,451					3,451	
	大納幼稚園改良事業	2,587					2,587	
災 害 復 旧 費	農業用施設災害復旧事業	73,643	69,246				4,397	白山橋
	公共土木災害復旧事業	49,191	32,810		16,300		81	9ヶ所
	林道災害復旧事業	31,883	29,282		2,000		601	16ヶ所

◀昭和57年度上半期の財政運営状況▶

〈歳入〉

(単位：千円)

区 分	当初予算	補正額	現計予算	収入済額	収入率
1 村 税	258,866	—	258,866	114,005	44.0
2 地 方 譲 与 税	7,500	—	7,500	1,928	25.7
3 自動車取得税交付金	7,000	—	7,000	2,166	30.9
4 地 方 交 付 税	435,000	17,816	452,816	338,060	74.7
5 交通安全対策特別交付金	10	—	10	—	—
6 分担金及び負担金	1,510	—	1,510	921	61.0
7 使用料及び手数料	2,245	—	2,245	1,339	59.6
8 国 庫 支 出 金	56,911	6,445	63,356	5,772	9.1
9 県 支 出 金	164,309	△ 7,800	156,509	982	0.6
10 財 産 収 入	28,830	—	28,830	8,683	30.1
11 寄 付 金	10	—	10	—	—
12 繰 入 金	10	—	10	—	—
13 繰 越 金	20,000	34,835	54,835	54,835	100.0
14 諸 収 入	85,299	—	85,299	1,712	2.0
15 村 債	112,800	△ 2,600	110,200	—	—
計	1,180,300	48,696	1,228,996	530,403	43.2

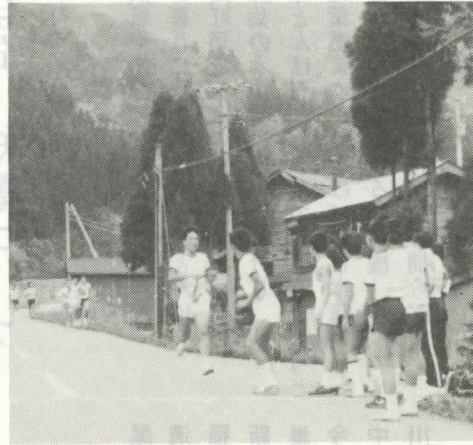
〈歳出〉

(単位：千円)

区 分	当初予算	補正額	現計予算	支出済額	支出率
1 議 会 費	30,216	2,807	33,023	13,622	41.3
2 総 務 費	227,596	19,509	247,105	136,021	55.0
3 民 生 費	59,515	2,365	61,880	27,968	45.2
4 衛 生 費	21,859	6,388	28,247	7,918	28.0
5 労 働 費	690	40	730	11	1.5
6 農 林 水 産 業 費	166,860	△ 6,839	160,021	21,898	13.7
7 商 工 費	106,227	4,913	111,140	78,355	70.5
8 土 木 費	100,334	14,476	114,810	11,388	9.9
9 消 防 費	33,465	—	33,465	21,559	64.4
10 教 育 費	114,181	5,617	119,798	49,280	41.1
11 災 害 復 旧 費	132,889	—	132,889	44,060	33.2
12 公 債 費	174,644	—	174,644	80,840	46.3
13 諸 支 出 金	7,000	—	7,000	827	11.8
14 予 備 費	4,824	△ 580	4,244	—	—
計	1,180,300	48,696	1,228,996	493,747	40.2

スポーツたけなわの秋

駅伝などに熱戦を展開



第2走者にタスキを渡すところ (駅伝)

九頭竜の山々の紅葉が色あざやかななかで、秋の各種スポーツ行事が華やかに催されました。

まず十月二日(土)には、第四回健康マラソン大会が行われ小・中・一般あわせて九十八人が各コースを力走しました。

続く二十日(水)には、新しく生まれた軽スポーツのソフトバレーボール大会が行われ、七チームによるトーナメント戦の結果、朝日チームが優勝

しました。

十一月六日(土)には、第十一回和泉駅伝が行われ、中学男子六チーム、女子五チーム、一般六チームが力走。中学は男女とも大納中、一般は教員が優勝しました。

十一月二十日(土)に行う予定のスポーツ少年団球技大会を最後に秋に予定した各種スポーツ行事の幕をとじます。

主な記録は次のとおりです。
(敬称略)

第4回健康マラソン成績

2.2キロ			3.3キロ			5.5キロ		
小学男子			中学女子			中学男子		
1位	吉本 正和 (大納)	7分28秒	1位	稲郷 暢恵 (朝日)	14分2秒	1位	青野 力夫 (大納)	21分23秒
2位	宮城 秀一 (大納)	7分44秒	2位	曾根優美子 (大納)	14分43秒	2位	尾花 朋之 (朝日)	21分35秒
3位	巢守 陽治 (朝日)	7分45秒	3位	長岡 容子 (大納)	14分51秒	3位	斉藤 順一 (大納)	21分37秒
小学女子			一般男子 (30代)			一般男子		
1位	斉藤 恵 (大納)	7分55秒	1位	川端 寛治 (朝日)	14分2秒	1位	道願武次郎 (大納)	20分6秒
2位	村下幸代子 (大納)	8分4秒	一般男子 (40代)			2位	澤崎 孝也 (朝日)	20分44秒
3位	池尾 敦子 (朝日)	8分24秒	1位	古川 渉 (川合)	13分53秒	3位	岡田富士雄 (川合)	21分00秒
			2位	油谷 文雄 (朝日)	17分34秒			
			一般男子 (50代)					
			1位	畑口 栄二 (貝皿)	13分5秒			

第11回駅伝成績

区間	個人別区間賞						総合成績	
	中学男子		中学女子		一般		中学男子	中学女子
1区間	今田 真二 (朝日)	4分57秒	斉藤 典子 (大納)	5分48秒	浦山 郁夫 (教員)	5分02秒	優勝 大納中A	31分04秒
2区間	武田 敏充 (大納)	4分47秒	曾根優美子 (大納)	5分49秒	江守 雅弥 (教員)	5分16秒	中学女子	
3区間	長谷部弘幸 (大納)	7分57秒	曾根 文子 (大納)	9分36秒	塚本 慎一 (中竜)	8分07秒	優勝 大納中A	37分39秒
4区間	末永 公秀 (朝日)	7分42秒	稲郷 暢恵 (朝日)	9分13秒	澤崎 孝也 (教員)	7分43秒	一般	
5区間	村下 充則 (大納)	5分12秒	河元 千秋 (大納)	6分34秒	岡田富士雄 (電発)	5分26秒	優勝 教員	32分26秒

いずみ その③

みみずの歌とへびの眼

あるとき、へびは、みみずにあつた。そして、

「お前の眼と換えてやる。お前が眼をくれたらおれの声をお前にやろう。」

って言うたんだ。ほしたところのみみずが、

「お前の声をくれるなら、おれの眼をやろう。」

ってんで、とうとう取り換えてしまった。

眼をへびにやっただけにみみずは、今もああいうい声でなくのやね。

(村教委発行の「ふるさと(和泉)」による。)

夜、リーリーときれいな声がるわね。あれはみみずが鳴いておるのや。ところが本当は、へびの持った声なのや。

むかし、へびは非常にいい声を持つとった。だが、目がなかつたので困つたそうや。

〈国民年金〉

繰り上げ請求はよく考えて！

国民年金の老齢年金や通算老齢年金は、原則として、六十五歳から受けることになり、十五歳から受けることになり、金額に比べ、受給を希望した年齢に応じて次の表のよう

に一定の割合で減額され、六十五歳以後もそのままの年金が支給されるので、繰り上げの受給時期を繰り上げて年金請求をするときは、くれぐれ

を受けることができます。この場合、その年金額は、六十五歳から受ける本来の年金額に比べ、受給を希望した年齢に応じて次の表のよう

に一定の割合で減額され、六十五歳以後もそのままの年金が支給されるので、繰り上げの受給時期を繰り上げて年金請求をするときは、くれぐれ

俳句・短歌コーナー

〈俳句〉

秋（朝日中）

- 一、秋風や前行く友の影長し
- 一、夕暮れに行き先まよう赤とんぼ
- 一、山紅葉走る車の影はやし
- 一、紅葉の木快晴に色すわれけり
- 一、赤とんぼ石にとまりてきよるきよると
- 一、紅葉燃えゆくてをはばむ日本晴れ
- 一、日が沈む音静かなる稲刈機
- 一、赤蜻蛉去りて残れり葉の揺らぎ

〈短歌〉

- 一、黄蓮山われ待つ如く秋草の花ばなは咲き空青くすむ
- 一、ほんのりと夕やけに映る紅葉の山合に昇る半月 淡い晩秋の宵
- 一、若狭路でとみ子（山川）の墓前にぬかずけば 悲恋に泣いた心つたわる

尾花 朋之
清水 和英
稲郷 暢恵
新井 幸代
巢守 和義
今田 真二
中屋 克己
川端 寛治

繰り下げ支給の増額率

受給時の年齢	65歳で受けるべき年金額に対する増額率
66歳以上67歳未満	12%
67歳 ♪ 68歳 ♪	26%
68歳 ♪ 69歳 ♪	43%
69歳 ♪ 70歳 ♪	64%
70歳で受ける場合	88%

繰り上げ支給の減額率

受給時の年齢	65歳で受けるべき年金額に対する減額率
60歳以上61歳未満	0.42%
61歳 ♪ 62歳 ♪	0.35%
62歳 ♪ 63歳 ♪	0.23%
63歳 ♪ 64歳 ♪	0.20%
64歳 ♪ 65歳 ♪	0.11%

もご注意ください。
これとは反対に、事前申請をして、六十五歳から七十歳までの間に、繰り下げて年金を受ける制度もあり、この場合は年金額が増額になります。

秋の火災予防運動実施

11月26日～12月2日

火の用心 心で用心 目で用心

人のうごき

▼赤ちゃん誕生（敬称略）

- 朝日 東大蘭 淳俊一の長男
- 朝日 小野寺 敦正二郎の長男
- 川合 新井絵理子 一藤の次女
- 上大納 藤井 夏希 伸一郎の次男



夏希くん



絵理子ちゃん



敦くん



淳くん